



2025年2月14日

各 位

会 社 名 株式会社ユカリア  
代表者名 代表取締役社長 三沢 英生  
(コード:286A、東証グロース市場)  
問合せ先 経営戦略本部長 小川 一誠  
(TEL. 03-5501-2271)

### 完全子会社の吸収合併（簡易合併・略式合併）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、当社の完全子会社であるスマートスキャン株式会社を吸収合併（以下、「本合併」といいます。）することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせします。

なお、本合併は完全子会社を対象とする簡易合併であるため、開示事項及び内容を一部省略して開示しております。

### 記

#### 1. 本合併の目的

当社は「ヘルスケアの産業化」というビジョン、「変革を通じて医療・介護のあるべき姿を実現する」というミッションを掲げており、各事業の展開を通じ、「病院・介護施設の経営の安定化」「医療／介護従事者の働きがいや所得の向上」「患者・要介護者のウェルビーイング」という「三方良し」の実現を目指しています。

当社完全子会社であるスマートスキャン株式会社は、医療機関にてMRIやCTの非稼働時間を活用することで、リーズナブルかつ短時間での検診を全国の消費者に対して実施可能とするシェアリングエコノミー事業を営んでおります。「スマートドック」をはじめとする各種検診メニューを通じ、同社は消費者に対し、医療機関を介して医療分野における未病・予防領域のソリューションサービスの提供を行っております。

今般、スマートスキャン株式会社の経営資源を集約して組織運営を一体化することで、経営の効率化を図るとともに、当社の提携医療法人を通じた相互連携や医療ネットワークを駆使することで更なる業務品質の向上に繋げ、利用者視点に立った利便性高いソリューション提案を図っていきたいと考えております。

## 2. 本合併の要旨

### (1) 本合併の日程

取締役会決議日	2025年2月14日
消滅会社民事再生手続き完了日	2025年5月下旬(予定)
合併契約締結日 (取締役会決議日)	2025年6月下旬(予定)
合併期日(効力発生日)	2025年7月下旬(予定)

(注) 1. 本合併は、当社においては会社法第796条第2項に規定する簡易合併であり、スマートスキャン株式会社においては会社法第784条第1項に規定する略式合併であるため、いずれも合併契約に関する株主総会の承認を得ることなく行うものです。

2. スマートスキャン株式会社は、2023年5月2日付で民事再生手続申立を行いました。

3. 本合併の実施は、スマートスキャン株式会社の民事再生手続きの終結、かつ簡易合併に係る要件を充足していることを条件としております。

### (2) 本合併の方式

当社を存続会社とする吸収合併方式とし、スマートスキャン株式会社は解散いたします。

### (3) 本合併に係る割当ての内容

当社の完全子会社との吸収合併であるため、本合併に際して、株式その他の金銭等の割当てはありません。

### (4) 消滅会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

## 3. 本合併の当事会社の概要

	吸収合併存続会社	吸収合併消滅会社
(1) 商号	株式会社ユカリア	スマートスキャン株式会社
(2) 所在地	東京都千代田区霞が関三丁目2番5号	東京都千代田区霞が関三丁目2番5号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 三沢 英生	代表取締役 古川 淳
(4) 事業内容	1. 病院の経営支援・運営支援 2. 医療周辺事業 3. 高齢者施設の運営	1. 予約ポータルサイトである「スマートドックサイト」の運営 2. 低稼働な高度医療機器(MRI/CT)の空き枠を活用したMRIシェアリングエコノミー事業の運営
(5) 資本金	20億2,255万円 (2024年12月現在)	3,000万円 (2024年12月現在)

(6) 設立年月日	2005年2月14日	2017年2月1日
(7) 発行済株式数	37,982,900株	600株
(8) 決算期	12月	12月
(9) 大株主及び持株比率 (2024年12月31日現在)	株式会社エクソソーム 45.23% 古川 淳 12.84%	株式会社ユカリア 100.00%

(注) (10) 直前事業年度の経営成績及び財政状態につきましては、スマートスキャン株式会社の民事再生手続き終結及び吸収合併契約の締結時期が不確定であるため、現時点では非開示とさせていただきます。吸収合併契約の締結が確定次第、速やかに開示させていただきます。

#### 4. 本合併後の状況

本合併による当社の商号、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金及び決算期に変更はありません。

#### 5. 今後の見通し

本合併は、当社完全子会社との吸収合併のため、当社の連結業績に与える影響は軽微であります。

以 上